

平成27年度 北の国・森林づくり技術交流発表会

局長賞(最優秀賞) 森林技術部門



機械力に応じた低コスト作業システム
構築の取り組みについて

後志森林管理署

局長賞(最優秀賞) 森林保全部門



治山ダム改良後のサケ科魚類の
生息状況について

網走南部森林管理署

局長賞(最優秀賞) 森林ふれあい部門



森林環境教育のニーズとマッチングを探る

胆振東部森林管理署

局長賞(最優秀賞) 高校部門



トドマツ人工林における巻き枯らし間伐の
効果についての調査・研究

北海道岩見沢農業高等学校

特別講演

道産材のポテンシャル
～人工林材の材質特性と利用技術～

(地独) 北海道立総合研究機構森林研究本部
林産試験場技術部 生産技術グループ

主査 大橋 義徳 氏



北海道森林管理局では、平成28年2月4日及び5日の2日間、森林・林業に関わる技術情報等の交換を図るため、「北の国・森林づくり技術交流発表会」を北海道大学学術交流会館で開催しました。

2日間に渡り、「森林技術」、「森林保全」、「森林ふれあい」及び、「高校」の各部門から計38課題の一般発表・ポスター発表がありました。

また、(研)森林総合研究所北海道支所、(地独)北海道立総合研究機構林業試験場、(研)森林総合研究所林木育種センター北海道育種場から3課題の特別発表に続き、(地独)北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 主査 大橋義徳氏に特別講演を行っていただきました。

2日間で延べ約500名の来場者の中、発表では各地域で積み重ねてきた成果として、「機械力



開催にあたり挨拶する
黒川 北海道森林管理局長



表彰を受ける発表者



熱心に発表に聞き入る
会場の皆さん

奨励賞



林業用スマートフォンアプリ・
サービス等の試作開発

HPH2015
(北海道第一次産業ハッカソン2015)

奨励賞



有用広葉樹による新たな地域産業資源
創出への挑戦
～日本一の薬木生産地を目指して～

夕張市 建設農林課

奨励賞 高校部門



水辺のランドスケープモデル

北海道札幌旭丘高等学校

奨励賞 高校部門



ササの有効利用
～森林バイオマスとしてのササ資源の利用

北海道旭川農業高等学校



ポスター発表会場



UAV (ドローン)



発表会の様子

「森林管理署における UAV の活用について」と題し、UAV(通称「ドローン」と呼ばれる無人飛行機)本体、活用事例と実際の映像を紹介したコーナーもあり、来場者の目を引いていました。

また、ポスター発表会場では、各発表課題の要旨の他、ポスター発表のみの3課題も展示しました。

「高校」部門では北海道岩見沢農業高等学校、北海道旭丘高等学校、北海道旭川農業高等学校から、フレッシュかつ大人顔負けの発表があり、会場からは関心しきりの声が聞こえていました。

△改良後のサケ科魚類の生息状況」、「森林環境教育のニーズとマッチング」などの課題が発表され、会場からは各課題に対して多くの質問やアドバースがありました。

に 応じた低コスト作業システム構築」、「治山ダ

(技術普及課)